

Est

Chapter 8

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

הַמֶּן בֵּית אֶת־ הַמַּלְכָּה לְאֶסְתֵּר אֶחָשֵׁרוּשׁ הַמֶּלֶךְ נָתַן הֵהוּא בַּיּוֹם 1
ハマンの家を (を) 王妃に エステルに アハシュエロスが 王は 与えた その 日に
H2001 H0853 H4436 H0635 H0325 H4428 H5414 H1931 H3117
הַיְיָדָה כִּי־ הַמֶּלֶךְ לְפָנָי בָּא וּמַרְדֵּכַי (הַיְהוּדִים) הַיְהוּדִים זָכַר
告げた なぜなら 王の 前に 来た そして-モルデカイは ユダヤ人の [ユダヤ人の] 敵の
H5046 H4428 H6440 H0935 H4782 H3064 H3064

לָהּ הוּא־ מָה אֶסְתֵּר
彼女に-とって 彼が 何であるか エステルが
H1931 H4100 H0635

その日アハシュエロス王は、ユダヤ人の敵ハマンの家を王妃エステルに与えた。モルデカイは王の前にきた。これはエステルが自分とモルデカイがどんな関係の者であることを告げたからである。

וַיִּתֵּן מִהֶמֶן הַעֲבִיר אֲשֶׁר טָבַעְתּוֹ אֶת־ הַמֶּלֶךְ וַיֹּסֶר 2
そして-与えた ハマンから 取り上げた それを 指輪を (を) 王は そして-外した
H5414 H2001 H2885 H0853 H4428 H5493

פ : הַמֶּן בֵּית עַל־ מַרְדֵּכַי אֶת־ אֶסְתֵּר וַתִּשֶׂם לְמַרְדֵּכַי
[段落] ハマンの家 その-上に モルデカイを (を) エステルは そして-置いた モルデカイに
H2001 H4782 H0853 H0635 H4782

王はハマンから取り返した自分の指輪をはずして、モルデカイに与えた。エステルはモルデカイにハマンの家を管理させた。

וַיִּלְוֵי לְפָנָי וַתִּפְּלֵ וְהַמֶּלֶךְ לְפָנָי וַתְּדַבֵּר אֶסְתֵּר וַתּוֹסֶף 3
足の 前に そして-ひれ伏した 王の 前で そして-話した エステルは そして-再び
H7272 H6440 H5307 H4428 H6440 H1696 H0635 H3254

וְאֵת הָאֲגָבִי הַמֶּן רָעַת אֶת־ לְהַעֲבִיר לוֹ וַתִּתְחַנֵּן וַתִּבְכֶּי
そして アガブ人の ハマンの 悪を (を) 取り除くように 彼に そして-嘆願した そして-泣いた
H0853 H0091 H2001 H0853 H1058

הַיְהוּדִים עַל־ חָשַׁב אֲשֶׁר מַחְשְׁבֹתָיו
ユダヤ人に に対して 企てた それを 計略を
H3064 H2803 H4284

エステルは再び王の前に奏し、その足もとにひれ伏して、アガブとハマンの陰謀すなわち彼がユダヤ人に対して企てたその計画を除くことを涙ながらに請い求めた。

אֶסְתֵּר וַתִּקָּם הַזָּהָב שָׂרָבֵט אֵת לְאֶסְתֵּר הַמֶּלֶךְ וַיּוֹשֵׁט 4
エステルは そして-立ち上がった 金の 筒を (を) エステルに 王は そして-差し-伸べた
H0635 H2091 H8275 H0853 H0635 H4428 H3447

הַמֶּלֶךְ לְפָנָי וַתַּעֲמֵד
王の 前に そして-立った
H4428 H6440 H5975

王はエステルにむかって金の笏を伸べたので、エステルは身を起して王の前に立ち、

וַתֹּאמֶר אֶם-עַל-הַמֶּלֶךְ טוֹב וְאִם-לְפָנָיו 5
 御前に 好意を 見いだしたなら そして-もし 良ければ 王 に もし そして-言った
[H6440](#) [H2580](#) [H4672](#) [H4428](#) [H0559](#)

וְכִשְׁרֵי הַדָּבָר לְפָנָיו הַמֶּלֶךְ וְטוֹבָה אֲנִי בְעֵינָיו כָּתָב לְהָשִׁיב 6
 取り消すために 書かれるべきです 目に 私が そして-良い 王の 前に 事が そして-正しい
[H7725](#) [H3789](#) [H0589](#) [H4428](#) [H6440](#) [H1697](#) [H3787](#)

אֶת-הַסְּפָרִים מַחְשָׁבַת הַמֶּן בֶּן-הַמֶּדָּא הָאֲנָנִי אֲשֶׁר כָּתַב לְאַבְדֹּר 7
 滅ぼすために 書いた それを アガグ人の ハメダタの 息子の ハマンの 計略の 書簡を (を)
[H0006](#) [H3789](#) [H0091](#) [H4099](#) [H2001](#) [H4284](#) [H0853](#)

אֶת-הַיְהוּדִים אֲשֶׁר בְּכָל-מְדִינֹת הַמֶּלֶךְ 8
 (を) ユダヤ人を いる 全ての 州に 王の
[H3064](#) [H4428](#) [H4082](#) [H3605](#)

そして言った、「もし王がよしとされ、わたしが王の前に恵みを得、またこの事が王の前に正しいと見え、かつわたしが王の目にかなうならば、アガグびとハンメダタの子ハマンが王の諸州にいるユダヤ人を滅ぼそうとはかって書き送った書を取り消す旨を書かせてください。

כִּי אֵיכָכָה אוּכַל וְרֵאִיתִי בָרָעָה אֲשֶׁר-יִמְצָא אֶת-עַמִּי 9
 できるでしょうか どうして なぜなら 悪を 見ることが 降りがかかる (を) 民に
[H0853](#) [H4672](#) [H7200](#) [H3201](#)

וְאֵיכָכָה אוּכַל וְרֵאִיתִי בְּאַבְרָן מוֹלְדָתִי: 10
 (区切り) 同胞の 滅びを 見ることが できるでしょうか そして-どうして
[H4138](#) [H0013](#) [H7200](#) [H3201](#)

どうしてわたしは、わたしの民に臨もうとする災を、だまって見ていることができましょうか。どうしてわたしの同族の滅びるのを、だまって見ていることができましょうか」。

וַיֹּאמֶר הַמֶּלֶךְ אַחְשֹׁרֵשׁ לְאֶסְתֵּר הַמַּלְכָּה וּלְמַרְדֵּכַי הַיְהוּדִי 7
 王は そして-言った アハシュエロスが エステルに エステルに 王妃に 王に 王は 王に
[H3064](#) [H4782](#) [H4436](#) [H0635](#) [H0325](#) [H4428](#) [H0559](#)

הֲנֵה בֵּית-הַמֶּן נָתַתִּי לְאֶסְתֵּר וְאֶת-תְּלוּיָהּ עַל-הַעֵץ 8
 見よ 家を ハマンの 与えた エステルに 与えた エステルに 柱に その
[H2009](#) [H2001](#) [H5414](#) [H0635](#) [H0853](#) [H8518](#) [H6086](#)

אֲשֶׁר-שָׁלַח יָדוֹ [בְּיְהוּדִים] אוּכַל וְרֵאִיתִי בְּאַבְרָן מוֹלְדָתִי: 9
 彼が 手を 伸ばした [ユダヤ人に] ユダヤ人に
[H7971](#) [H3027](#) [H3064](#) [H3064](#)

アハシュエロス王は王妃エステルとユダヤ人モルデカイに言った、「ハマンがユダヤ人を殺そうとしたので、わたしはハマンの家をエステルに与え、またハマンを木に掛けさせた。

וְאַתָּם כָּתְבוּ עַל-הַיְהוּדִים כְּטוֹב בְּעֵינֵיכֶם בְּשֵׁם הַמֶּלֶךְ 8
 そして-あなたがたは 書きなさい について ユダヤ人に 良い-ように 目にあなたがたの 名で
[H3789](#) [H3064](#) [H8034](#)

הַמֶּלֶךְ וְחַתְמוּ בְּטַבַּעַת הַמֶּלֶךְ כִּי-כָתָב אֲשֶׁר-נִכְתָּב בְּשֵׁם-הַמֶּלֶךְ 9
 王の 指輪で そして-封印しなさい 王の 指輪で 書状は なぜなら 書かれた それが 名で
[H4428](#) [H2885](#) [H2856](#) [H4428](#) [H3791](#) [H3789](#) [H8034](#)

וְנַחְתּוּם בְּטַבַּעַת הַמֶּלֶךְ לְהָשִׁיב אִין 10
 そして-封印された 指輪で 王の 取り消せない 取り消せない
[H2856](#) [H2885](#) [H4428](#) [H7725](#) [H0369](#)

あなたがたは自分たちの思うままに王の名をもってユダヤ人についての書をつくり、王の指輪をもってそれに印を押すのがよい。王の名をもって書き、王の指輪をもって印を押した書はだれも取り消すことができない」。

סִיּוֹן	חֹדֶשׁ	הוּא־	הַשְּׁלִישִׁי	בַּחֹדֶשׁ	הָהֵיא	בְּעֵת־	הַמֶּלֶךְ	סֹפְרֵי־	וַיִּקְרְאוּ	
シワンの	月で	それは	第三の	月の	その	時に	王の	書記たちが	そして-呼ばれた	
H5510	H2320	H1931	H7992	H2320	H1931	H6256	H4428		H7121	
אֶל־	מֶרְדֵּכָי	צִוָּה	אֲשֶׁר־	כְּכֹל־	וַיִּכְתֹּב	בּוֹ	וְעֶשְׂרִים	בְּשָׁלוֹשָׁה		
その	メルデカイが	命じた	それを	すべての-通りに	そして-書かれた	日のその	二十三	二十三		
H0413	H4782	H6680		H3605	H3789		H6242	H7969		
מִיַּנְדוּ	וְאֲשֶׁר	הַמְּדִינֹת	וְשָׂרֵי	וְהַפְּחוֹת	הָאֲחַשְׁדַּרְפָּנִים־	וְאֵל	הַיְהוּדִים			
インドから	それらの	諸州の	長官たちに	知事たちと	総督たちと	そして	ユダヤ人に			
H1912		H4082	H8269	H6346	H0323	H0413	H3064			
כְּכַתְּבָהּ	וּמְדִינָהּ	מְדִינָהּ	מְדִינָהּ	וּמֵאָה	וְעֶשְׂרִים	שֶׁבַע	כּוֹשׁ	וְעַד־		
その-文字で	また-州ごとに	州	州の	と-百の	二十	百	クシュまで	そして-まで		
H3791	H4082	H4082	H4082	H3967	H6242	H7651		H5704		
וְכָל־שׁוֹנָם:	כְּכַתְּבֵם	הַיְהוּדִים	וְאֶל־	כָּל־שָׁנָו	וְעַם	וְעַם				
そして-その-言語で	その-文字で	ユダヤ人に	そして	その-言語で	また-民ごとに	そして-民に				
H3956	H3789	H3064	H0413	H3956						

その時王の書記官が召し集められた。それは三月すなわちシワンの月の二十三日であった。そしてインドからエチオピヤまでの百二十七州にいる総督、諸州の知事および大臣たちに、メルデカイがユダヤ人について命じたとおりに書き送った。すなわち各州にはその文字を用い、各民族にはその言語を用いて書き送り、ユダヤ人に送るものにはその文字と言語とを用いた。

וַיִּשְׁלַח	הַמֶּלֶךְ	בְּטִבְעַת	וַיִּתְּחֵם	אֲחַשְׁוֵרוֹשׁ	הַמֶּלֶךְ	בְּשֵׁם	וַיִּכְתֹּב		
そして-送った	王の	指輪で	そして-封印した	アハシュエロスの	王の	名で	そして-書いた		
H7971	H4428	H2885	H2856	H0325	H4428	H8034	H3789		10
הָרֶמְכִים:	בְּנֵי	הָאֲחַשְׁתָּרְוִים	הָרֶכָשׁ	רֹכְבֵי	בְּסוּסִים	הָרָצִים	בְּיָד	סֹפְרִים	
牡馬の	子の	王室の-馬の	駿馬の	乗り手たちの	馬に-乗った	使者たちの	手で	書簡を	
H7424		H0327	H7409	H7392		H7323	H3027		

その書はアハシュエロス王の名をもって書かれ、王の指輪をもって印を押し、王の御用馬として、そのうまやに育った早馬に乗る急使によって送られた。

לְהַקְהֵלָּהּ	וְעִיר	עִיר־	בְּכֹל־	אֲשֶׁר	וּלְיְהוּדִים	הַמֶּלֶךְ	נָתַן	אֲשֶׁר	
集まり	また-町ごとの	町	すべての	いる	ユダヤ人に	王が	与えた	それを	
H6950			H3605		H3064	H4428	H5414		11
אֶת־	וּלְאַבְדָּר	וּלְהַרְגֵנִי	לְהַשְׁמִיד	נַפְשָׁם	עַל־	וּלְעֵמֶד			
(を)	そして-絶滅させるために	そして-殺し	滅ぼし	命の-ために	に-ついて	そして-立つことを			
H0853	H0006	H2026	H8045	H5315		H5975			
וּשְׁלָלָם	וְנָשִׁים	טַף	אֲתָם	הַצָּרִים	וּמְדִינָהּ	עַם	חֵיִל	כָּל־	
そして-財産を	そして-女も	子供も	彼らに	敵対する	そして-州の	民の	軍勢を	すべての	
H7998	H0802	H2945	H0853		H4082		H2428	H3605	
							לְקַבֹּץ:		
							奪うために		
							H0962		

その中で、王はすべての町にいるユダヤ人に、彼らが相集まって自分たちの生命を保護し、自分たちを襲おうとする諸国、諸州のすべての武装した民を、その妻子もるとともに滅ぼし、殺し、絶やし、かつその貨財を奪い取ることを許した。

אָשֶׁר	מְקוֹם	וְעִיר	עִיר	וּבְכָל-	וּמְדִינָה	מְדִינָה	וּבְכָל-	
その	場所で	また-町ごとに	町	そして-すべての	また-州ごとに	州	そして-すべての	
	H4725			H3605	H4082	H4082	H3605	
וְיוֹם	מִשְׁתָּה	לְיְהוּדִים	וְשִׂשׁוֹן	שִׂמְחָה	מָגִיעַ	וְדָתוֹ	תְּמַלֵּךְ	דְּבַר-
そして-日が	宴会と	ユダヤ人に	そして-楽しみが	喜びが	届いた	そして-法令が	王の	言葉が
H3117	H4960	H3064	H8342	H8057	H5060	H1881	H4428	H1697
תְּיַהוּדִים	פָּחַד-	נָפַל	כִּי-	מִתְיַהוּדִים	הָאָרֶץ	מֵעַמִּי	וְרַבִּים	טוֹב
ユダヤ人の	恐れが	落ちた	なぜなら	ユダヤ人に-なった	地の	民々から	そして-多くの	良い
H3064	H6343	H5307		H3054	H0776			

עֲלֵיהֶם:
彼らの-上に

いずれの州でも、いずれの町でも、すべて王の命令と詔の伝達された所では、ユダヤ人は喜び楽しみ、酒宴を開いてこの日を祝日とした。そしてこの国の民のうち多くの者がユダヤ人となった。これはユダヤ人を恐れる心が彼らのうちに起ったからである。